

北九州高速鉄道株式会社

「小倉駅ビッグアドサイネージ」の設置について

1 はじめに

北九州モノレールは、北九州市の中心にある小倉都心部と郊外住宅地を結ぶ日本で最初の都市モノレール（昭和47年11月制定「都市モノレールの整備の促進に関する法律」に基づき整備された都市モノレール第1号）として、昭和60年1月に小倉（現 平和通）～企救丘【12 駅 8.4km】で開業しました。その後、平成10年4月に小倉～平和通【0.4km】の延伸に伴い、JR 小倉駅へ直接乗り入れる現在の形となり、全線 8.8kmを 13 駅で結ぶ、通勤、通学やお買い物などの利用が多い路線として、小倉都心部及び沿線の発展に重要な役割を担っています。



2 広告営業について

全 13 駅及び列車内の広告媒体については、開業当初は広告代理店に運営委託を行っていましたが、2007 年度より自社で販売管理を行い、媒体開発等による魅力向上に努め、運輸収入に次ぐ貴重な収入元となっています。「ラッピング列車」や小倉駅壁面大型広告「ADWALL」などが多くのクライアントさまから評価を得て順調に収入を伸ばしてきました。



3 近年の傾向

従来の交通広告の中心であった「駅貼り、車内中吊りポスター広告」から、映像素材を用いたより豊かな広告クリエイティブ表現が可能となったデジタルサイネージの登場により、交通広告は、これまで以上に広告訴求できる媒体へと進化してきました。

4 デジタルサイネージの設置

広告媒体の魅力向上を検討するなか、全乗降客数の約 25%を占める小倉駅でのデジタルサイネージ化に取り組み、行政機関など関係各所と協議を行い、2021 年 9 月に改札口前の南北公共連絡通路に連続、多面型（5 基）、音声有りの「小倉駅ストリートサイネージ」を設置しました。



引き続き、改札階とホームを繋ぐ階段、エスカレーター横の広告視認率の高い箇所に設置している「内照式ポスターパネル」のサイネージ化を 2022 年 12 月に実施しました。設置した両サイネージはクライアントの皆さまから好評を頂いています。



5 おわりに

これからも、人々の行き交う公共交通の情報発信ツールとして、魅力ある媒体の開発、販売に取り組んでまいります。

<問い合わせ>

北九州高速鉄道株式会社 営業課

電話：093-961-0103